



マリノルック のチビっ子も

唐子浜カラオケ大会

「第二回唐子浜カラオケ歌謡大会」(愛媛新聞社主催、唐子浜パーク、タイカン四国販売協賛)が十二日、今治市古国分の唐子浜パーク内スタジオで開かれ、県内各地から参加したカラオケ愛好者五十五人が、「酷暑」と闘い自慢のどを競い合った。

同日午後一時から始まった大会には、地元今治市、越智郡のほか新居浜、西条、松山、宇和島市、温泉郡中島町などからお年寄り、主婦、チビっ子ら熱心なファンが出場、十八番の持ち歌を披露。「望郷酒場」「浪花恋しぐれ」などの演歌から「もしも明日がニメイ

ンテーマ」など最近のヒットソングのオンパレードとなった。マイクの持ち方も堂に入った小学生、疑った振り付けの熟年女性、ステーションはいっぱい飛び回るヤングキヤルもいて大会は楽しい雰囲気。

出場者最年少の小倉恋一ちゃん(四)「松山市東本町二丁目、さくら幼稚園児」がさっそうとマリノルックで「兄弟船」を歌い込むと、海水浴の合間に訪れた「聴衆」から盛んな拍手がわいた。三時間半に及ぶ「熱唱」の審査結果、入賞者は次の通り。